

「英国王立鳥類保護協会（RSPB）と日本の自然保護 6 団体からの 大阪市長・大阪府知事への共同書簡」についてのリモート説明会 ～共同書簡は、大阪湾の自然再生と万博・夢洲のネイチャー・ポジティブを提言～

英国最大の自然保護団体である英国王立鳥類保護協会（RSPB）と、国内の自然保護 6 団体※は、2025 年大阪・関西万博を契機とした大阪湾の自然再生を提案する共同書簡（5 月 29 日付）を、2025 年 6 月 10 日に大阪府知事・大阪市長宛にメールで送付しました。

本書簡では、かつて渡り鳥・ヘラシギの日本有数の重要な中継地であった夢洲の湿地が、万博会場開発によって大きく損なわれた現状に触れ、水辺の保全・沿岸湿地の再生すべきであること、今後「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の国際的なモデル地域としていくべきだと提言しています。

この提言は、万博のテーマである「SDGs 達成への貢献」を具体化するものであり、生物多様性の危機に対する国際的な連携の一環でもあります。

本書簡では更に、万博を契機に、大阪湾が未来の都市と自然の共生を示す象徴的な地域となることを願い、そのために、知事や市長、関係部署との建設的な対話を要望しています。

これらの内容については、6 月 10 日にプレスリリースしましたが、更に少しでも多くの方々に知って頂く事を目的に、以下の説明会を企画しました。是非のご参加をお待ちしております。

※：国内の自然保護 6 団体

日本自然保護協会（NACS-J）、自然保護基金ジャパン（WWF ジャパン）、日本野鳥の会、大阪自然環境保全協会（ネイチャーおおさか）、バードリサーチ、日本野鳥の会大阪支部

記

1. 日時 2025 年 6 月 24 日（火）19:00～20:30
2. 会場 Zoom 会議（下記より事前登録願います）
3. 共催 大阪自然環境保全協会、日本野鳥の会大阪支部
4. 内容 次の通り。

<報告者>

垣井 清澄（大阪自然環境保全協会・夢洲生きもの調査グループ）

納家 仁（日本野鳥の会大阪支部・支部長）

<タイムスケジュール>

19:00 開会（司会による趣旨説明）

19:05 報告「英国王立鳥類保護協会（RSPB）と国内の自然保護 6 団体の共同書簡の内容」

19:40 動画「大阪湾岸に生物多様性豊かな干潟・湿地を取り戻すための共同宣言」

20:00 意見交換

20:30 閉会

5. 申込み

タイトル「共同書簡・説明会」とし、「所属、氏名」を記載の上、次に送信して下さい。

2025-yumeshima@jinenjo.org

問合せは、大阪自然環境保全協会（夢洲生きもの調査グループ：垣井清澄）2025toi-awase@jinenjo.org

以上